

今週の

いきもの広場

① アケビコノハの幼虫

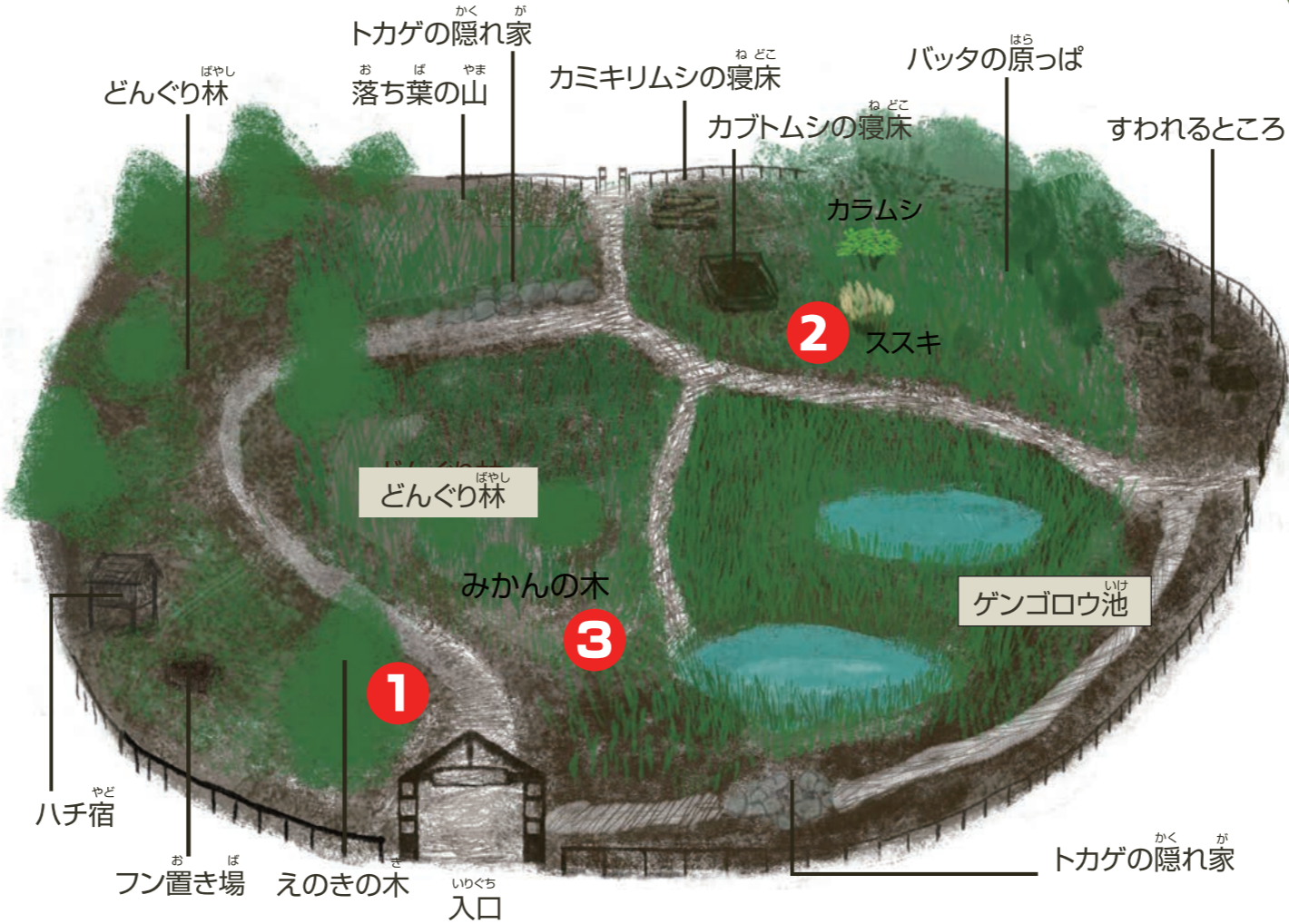


側面の眼状紋が特徴的で、体の色は茶色や緑色と様々です。アケビの葉をよく食べます。危険を察知した時は、写真のように体を折り曲げて威嚇するようです。

② オオカマキリ



2匹のオスが1匹のメスを取り合っています。そして、カマキリの仲間は交尾後にメスがオスを食べる場合があります。



これはハラビロカマキリの卵鞘です。初めは泡状ですが、徐々に固くなっていきます。中には200~300個ほどの卵が入っているとされています。種によって形や産卵場所も異なります。

③ ナミアゲハの幼虫



ミカン科の木には、多くのアゲハの幼虫がいます。1~4齢までは鳥のフンに擬態をしていて、終齢になると、眼状紋が特徴的になります。敵に襲われた時には、胸部の先端にしまっている臭角（矢印）を出します。



ニラの花が咲き出しています

ニラの花には色々な種類のいきものが集まります。花が咲いている期間は短いので、気になる方はぜひ早めにお越しください。